



お子さんを交通事故から守るために



～交通安全は家庭から～

大切なお子さんの命を守るためには、
まず一番身近な保護者の皆さんが、
毎日の生活の中で、繰り返し指導をしていくことが大切です。

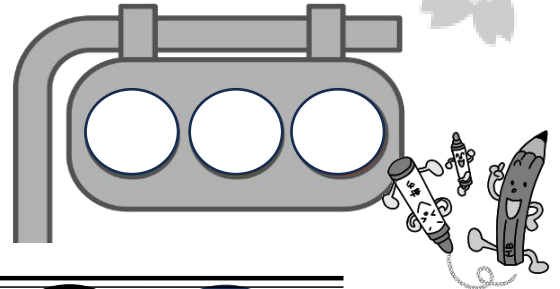
静岡県交通安全協会伊豆中央地区支部

住所:伊豆の国市三福239-4

TEL:0558-76-0021

Let's チャレンジ(^_^)

信号機の色を、お子さんと一緒に塗ってみましょう！



交通安全 たちつてと

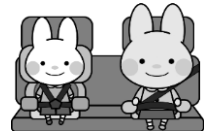


子どもは、
“将来のドライバー”
小さい頃から、
交通ルールやマナーを
『守れる心』を育てましょう！

た 大切な命を守るために…

- ★ 大切なお子さんの命を守るのは、**親(大人)の責任!**
- ★ “子は親の鏡”自身の交通安全意識を高め、
お子さんの**お手本**となる行動を!

ち チャイルドシートの正しい選択・着用を!



★6歳未満の幼児を乗せて自動車を運転する時は、チャイルドシートを使用する義務があります。
(違反点 1 点)

生まれて帰るときから!

乳児用チャイルドシート

【目安】 年齢:新生児～1歳
身長:70cm以下
体重:13kg未満

自分で座れるようになったら!

幼児用チャイルドシート

【目安】 年齢:1～4歳
身長:65～100 cm以下
体重:9～18 kg

幼児用チャイルドシートが
きつくなったら!

学童用ジュニアシート

【目安】 年齢:4～10歳
身長:100～135 cm以上
体重:15～36 kg

Let's チェック(^_^)

お子さんの “チャイルドシート”を

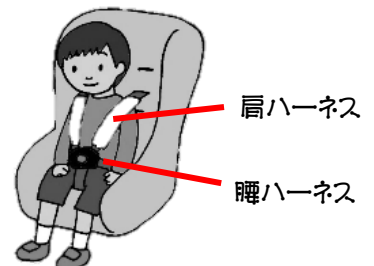
チェックしてみましょう!

✓ 肩ハーネスの高さは、合ってますか?

- 子どもの肩の位置と同じか、やや高めにセットしましょう!
- ヘッドレストの位置も、子どもの頭の位置に合わせましょう!

✓ 肩ベルト・腰ベルトは、緩んでいませんか?

- 肩ベルトや腰ベルトが緩いと、腕を抜いてしまったり、かえってケガをすることもあります!



チャイルドシートの取り付け方は、製品によって異なります。取り扱い説明書に従って取り付けましょう!



使おう！学童用シート（ジュニアシート）

背もたれ無タイプ



6歳を過ぎてても・・・シートベルトが首にあたる場合は、
学童用シート（ジュニアシート）を活用しましょう！

＜交通安全教室でよく聞く言葉・・・＞

6歳になったから、チャイルドシートしてないよ！

弟に、チャイルドシートあげちゃったよ！

年齢ではなく、お子さんの体格に合わせて活用しましょう！



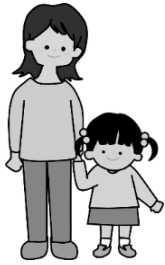
背もたれ有タイプ



手をつなぐ

駐車場内では、
手と目を離さない！

保護者が、車道側を！



「止まる・手を挙げる・見る」の習慣を！

積み重ねが大切！
小さい頃から
の習慣を！



「左を向き止まるねー」
など、具体的な言葉で！



右を向き
止まるの習慣を！



交差点では、右・左だけでなく
後ろや前から曲がってくる車を確認しましょう！

ご存じですか？

大切な **命** を守るため **子どもも大人も** ヘルメットを着用しましょう！

令和5年4月1日から、すべての自転車利用者はヘルメット着用が努力義務となっています！

自転車＝軽車両

自転車も乗れば車の仲間。
車道左端を走行し、一時停止場所では確実に止まって安全確認をしましょう！

2人乗りの場合

- 運転者は16歳以上
- おんぶは4歳未満まで。抱っこは禁止！
ひも等で確実に背負いましょう。
- 幼児用座席がある場合は、小学校入学まで。



3人乗りの場合

- 運転者は16歳以上
- 幼児2人同乗用自転車を利用しましょう！
- 幼児用座席がある場合は、小学校入学まで。

チラシ作成には、会員の皆様からいただいた会費等を活用させていただいています。
その他、当協会の活動をホームページに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

